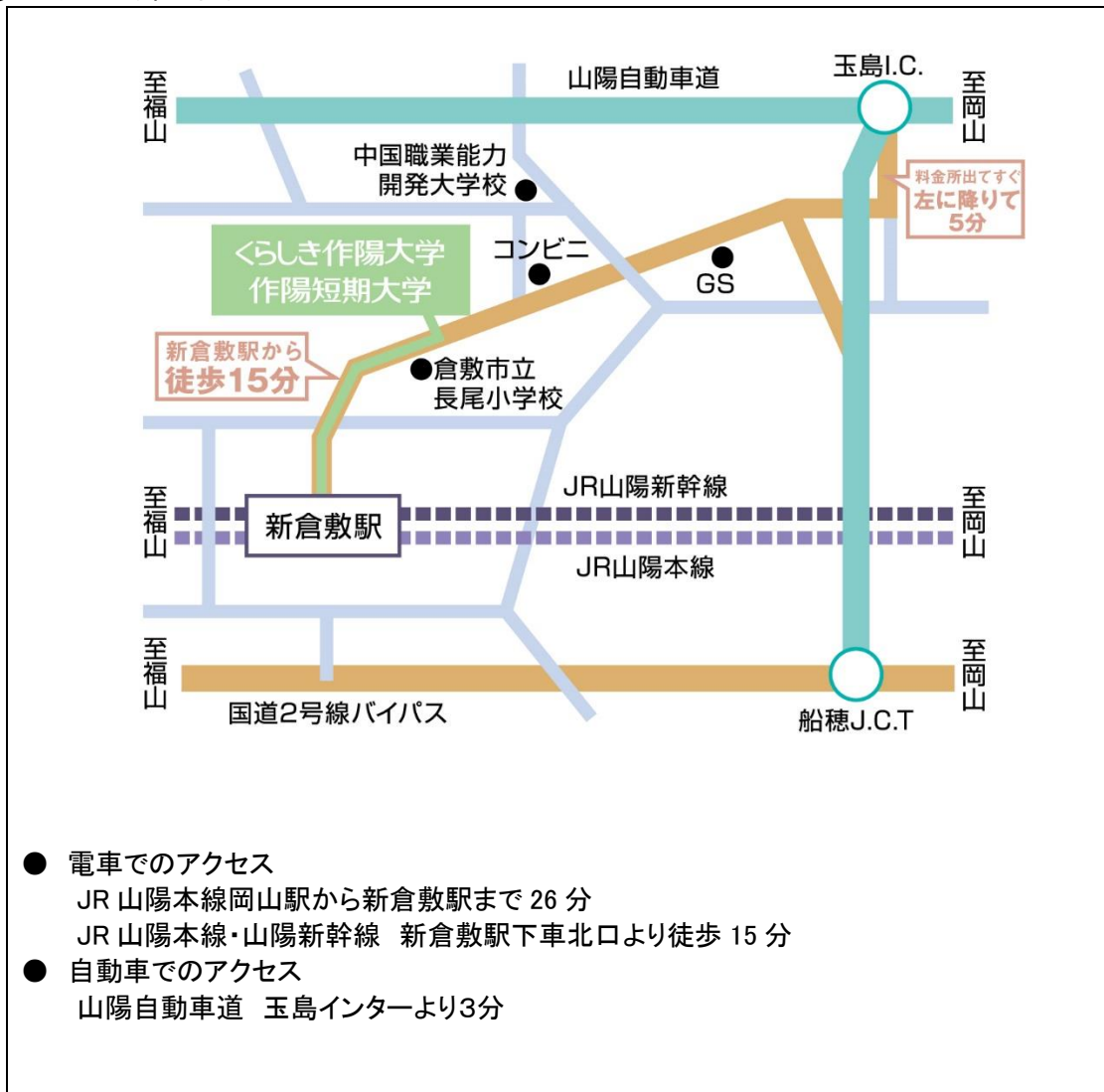


(11)くらしき作陽大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2021年4月8日	～	2021年7月29日
	後期	2021年9月13日	～	2022年1月17日
試験期間	前期	2021年7月30日	～	2021年8月2日
	後期	2022年1月18日	～	2022年1月21日
授業時間	1限	9:30	～	11:00
	2限	11:10	～	12:40
	3限	13:25	～	14:55
	4限	15:05	～	16:35
	5限	16:45	～	18:15

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教育企画部教育支援室	
所在地:	倉敷市玉島長尾 3515
電話:	086-523-0827

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:3月26日(金)まで、後期:8月30日(月)までとします。

・ 履修手続

所属大学の窓口に所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。
対面授業履修者は初回授業受講時に、1号館1階事務局教育支援室窓口を訪ねてください。

・ 施設利用

本学学生と同様に図書館・食堂等の施設が利用できます。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.ksu.ac.jp/>
<http://unipaweb.ksu.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

・対面授業科目

対面授業			11001	
授業科目名:ロシア語 I			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language I				
履修年次1~4	1単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおけるの活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 挨拶、自己紹介の仕方 2 あなたは誰?これは何?返答の仕方 3 公式な場での挨拶 4 職業、専門、名刺交換 5 物語作文 6 構文:持っている(テーマ:私のもの) 7 アドレス交換の仕方 8 動詞:する、見る、読む、聞く 9 テーマ:趣味 10 テーマ:家、部屋、家具 11 テーマ:私の楽器 12 テーマ:民族料理、飲み物 13 テーマ:スタイル、流行、ドレスコード 14 テーマ:交通、動詞:定動詞/不定動詞 15 テーマ:祝日				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%)、試験(40%)				

対面授業				11002
授業科目名:ロシア語Ⅱ			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language Ⅱ				
履修年次1~4	1単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおける活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 多様な長文対策 2 長文教材読解 3 長文編集(文章の省略化) 4 長文編集(文章の長文化) 5 内容に合わせた手紙の書き方 6 ニュース(リスニング) 7 申請書、手記、報告書の書き方 8 電話での会話 9 荷物の送付の仕方 10 計画の立て方 11 電話での会話(公式の見本) 12 テレビ放送のスピーチ翻訳 13 スターのインタビュー翻訳 14 公式な組織とのアポイントの取り方 15 テーマ:記念日、式典				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%) 試験(40%)				

対面授業				11003
授業科目名: 食統計学			担当教員氏名: 松本 隆行	
Statistics for Food Science				
履修年次2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計処理の重要性について理解する。 ・母集団と標本の意味を理解する。 ・基本統計量や分布について理解する。 ・データを適切に処理し、データの特性を数値、グラフで表現できるようになる。 ・数値やグラフから、データの特性を知ることができるようになる。 ・統計学検定により客観的判断ができるようになる。 				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス: 全体の授業計画および受講の心構えと授業の進め方などを説明する。 2 統計学の目的: 具体的事例を通して、統計学の目的、重要性、汎用性について学ぶ。 3 データの取り扱い: データの種類とその特徴、取り扱いの違いについて理解する。 4 母集団と標本、標本抽出法: 統計学の基礎となる母集団と標本の関係について理解する。標本の取り方の注意についても学ぶ。 5 データを記述する(1): データの種類とグラフ統計 データは、その特徴により、どのような種類に分類されるのかを理解し、適切なグラフ表現、あるいは、グラフの読み取りについて学ぶ。 6 データを記述する(2): データの特性量 データの特徴を知るうえで重要となる数値、基本統計量について理解する。 7 データを記述する(3): 分布の読み取りと比較 データの特徴を知るうえで重要となる分布の図式表現とその読み取りについて学ぶ。 8 データを記述する(4): 変数間の関係を見る 複数のデータ間の関係を調べる方法(相関分析)について学ぶ。 9 データを記述する(5): 隠れた関係の発見と予測 データ間に潜む関係について探る方法(回帰分析)について学ぶ。 10 データから全体像を推測する。確立分布いろいろ 統計の基礎となる、確率について理解し、様々な確率分布を学ぶ。 11 標本から全体像を推測する(1): 点推定と区間推定 標本から母数を推定する方法について学ぶ。 12 標本から全体像を推測する(2): 統計学的検定 確立分布を通して、事象の起こりやすさと真偽の判定方法の基本的な考え方を理解する。 13 標本から全体像を推測する(3): 検定法のいろいろとその発展 標本から平均を検討する方法(t検定)について学ぶ。 14 標本から全体像を推測する(4): 検定法のいろいろとその発展 分散分析(一元配置)について学ぶ。 15 標本から全体像を推測する(5): 検定法のいろいろとその発展)X(カイ)二乗検定等について学ぶ。 				
【テキスト】 武藤志真子 編著:『管理栄養士・栄養士のための統計処理入門』 建帛社。				
【参考図書】特に必要なし				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>課題レポート 30%、課題への取り組み、姿勢 10%、期末試験 60%</p>				
【備考】パソコン(Microsoft Excel 2010 以上インストール済み)を使用しますので持参して下さい。				

対面授業			11004	
授業科目名:子ども文化 I			担当教員氏名:浅野泰昌	
Children's Culture I				
履修年次 1~4	1単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>1)日本の風土と文化について学習し、保育及び教育における意義を理解する。</p> <p>2)日本の行事(伝統行事、社会行事、園・学校行事)について理解し、保育及び教育における具体的な実践活動を企画・立案・実施できる。</p> <p>3)子どもに関わりの深い児童文化財(わらべうた、手遊び、歌遊び、絵本、紙芝居、パネルシアター、人形劇、ペープサート等)について理解し、簡単な実践を企画・立案・実施(製作・上演)できる。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>1 子どもと文化①日本の風土と文化 日本の風土と文化について学び、子どもの育ち・学びと文化の関係について理解する。</p> <p>2 子どもと文化②伝統文化と教育・保育 日本の伝統行事について学び、今日的意義や教育的価値について理解する。</p> <p>3 子どもと文化財①人形劇・ペープサート・パネルシアター 造形表現及び劇的表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>4 子どもと文化財②手遊び・歌遊び・集団遊び・わらべうた 身体表現・音楽表現・言語表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>5 子どもと文化財③絵本・紙芝居・語り聞かせ 絵本への理解を深めると共に、言語表現を伴う児童文化財について学ぶ。</p> <p>6 実践演習① グループワーク(プレゼンテーション)によって、日本の行事について学びを深める。</p> <p>7 実践演習② グループワーク(模擬保育・模擬授業)によって、日本の行事について学びを深める。</p> <p>8 子どもと文化を繋ぐ保育者・教員の役割 授業を総括し、今後の課題を明らかにする。</p>				
<p>【テキスト】 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>遠山淳・他 編:『日本文化論キーワード』, 有斐閣.</p> <p>関矢幸雄:『遊びのなかの演劇』, 晩成書房. 他、適宜紹介する。</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>以下の3つの観点で評価する。</p> <p>1)平素の受講態度(発言や実技披露などの積極性)30%</p> <p>2)期末課題(準備過程の態度を含む)40%</p> <p>3)期末レポート 30%</p>				

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

くらしき作陽大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部	学科	年		
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦	年	
			昭和・平成	年	月
現住所	〒 — — — — — Tel () — — — — —				

* 履修受付締切日：前期は3月26日(金)まで 後期は8月30日(月)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
11001	ロシア語Ⅰ	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 9:30~11:00	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11002	ロシア語Ⅱ	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		水 13:25~14:55	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		金 15:05~16:35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11004	子ども文化Ⅰ	専門	浅野 泰昌	1	前期	1~4		火 13:25~14:55	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚